



稚内市立稚内東小学校

令和元年度
学校だより

R01/12/25 No.10



つながりあい
高まり合う
笑顔あふれる東小

楽しい生活を

校長 坂本 孝行



令和元年の二学期が終業です。振り返ると、東小の子は、落ち着いて学習に取り組む、学芸会等の行事でも目標を見据え確実に前を向き取り組んでいた姿が思い浮かびます。当たり前前が当たり前前ができる、実はこのことがとても大切で、子どもたちがまだまだ大きく伸びる可能性を感じたところです。みんながこの4ヶ月の間がんばった満足感、充実感をもっています。一人一人の良さや成長を共に感じ、三学期を迎えたいと思います。

さて、学校では令和2年度からの新しい教育課程を編成する作業を進めてきましたが、「学校教育目標」の見直しを視野に入れ取り組んできました。

東小では、これからの社会を創っていく子どもたちは、「やさしく思いやりあり、仲間と共に育ち合う子」「進んで学び、創意工夫を凝らし追求する子」「自己の目標に向かって、強い心と身体で最後までやり遂げる子」であってほしいと願っています。

今後とも、子どもに何を育てるか、どんな学校をつくっていくか、どんな力合わせをしていくのか、語り合い・学び合いの場をつくっていききたいと思います。

明日から冬休みです。子どもの生活が、ネット・スマホ中心になっています。集中して学習に取り組む、友だちと夢中になって身体を動かし遊ぶ、よく食べてよく眠る、そんな当たり前の生活、健康な生活を送ってほしいと思います。また、家族とのふれあいも大切です。子どもにとって楽しいことはいろいろあります。25日間、エネルギーをうんと蓄えて、三学期始業式には元気に顔を合わせたいものです。

一年間のまとめの時期を、子ども一人一人が確かな目標をめざし、仲間と共に取り組むことができるよう、令和2年も、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

書き損じハガキを 寄付しませんか？

書き損じはがきとは、印刷ミスや宛名の書き間違いなどで、ポストに投函前の状態では使えなくなってしまったはがきのことです。個人でも郵便局に持って行けば、手数料はかかりますが切手やハガキに代えることができます。よろしければ、学校に寄付してみませんか。東小では、「稚内ユネスコ協会稚内市歴史まち研究会事務局長八重樫昇さん」を通じて、稚内市の文化財維持や困っている人たちの為に役立っています。



個人情報気がなる場合
黒塗りしても大丈夫です

1月

- 12月
- 26日(木)冬季休業開始(～1/19)
- 28日(土)学校閉鎖(～1/5)
- 1月
- 1日(水)元日
- 6日(月)てっぺん風の子
交流団(～10日)
- 11日(土)地域食堂ふらっと
(東地区拠点センター)
- 14日(火)5年グングン塾
- 15日(水)3・4年グングン塾
(～1/17)
- 16日(木)冬休み学習会(～1/17)
- 17日(金)漢字検定

- 20日(月)3学期始業式
冬季登校指導(～22日)
生活リズム調べ(～27日)
冬休み作品展(～22日)
- 22日(水)5年スキー授業
宗谷美術展
(～31日 文化センター)
- 23日(木)6年スキー授業
- 24日(金)たんぼぼスキー授業
児童会
- 27日(月)新1年生体験入学
- 28日(火)5年スキー授業
- 29日(水)3年スキー授業
- 30日(木)6年スキー授業
- 31日(金)たんぼぼスキー授業



リサイクルバザー大盛況！！—ご協力ありがとうございました—

11月30日(土)に、リサイクルバザーを開催しました。事前準備や当日のお手伝いをしてくださった各専門部のバザー担当者の皆さん、ボランティアの呼びかけに応じてくださった保護者の皆さん、運営面で力を発揮してくださったPTA役員さん、そして、会場にお越し頂きお買い上げ頂いた皆さん、本当にありがとうございました。



1ヶ月ほどの募集で、スキーや衣類、日用品など、たくさんの品物を学校に届けて頂きました。当日は、開場前から体育館でたくさんの人が待っていて、バザーへの期待感が伝わってきました。開場後も、掘り出し物を探すお客さんで賑わいました。



今回の売り上げは23,780円。昨年に引き続き好調な売り上げとなりました。このリサイクルバザーで得たお金は、学校行事・教育活動に活用させていただきます。

「学校づくりプロジェクト」学校教育目標を見直そう!

稚内東小が来年度60周年を迎えるに当たり、保護者の皆さんに「育てたい子どもの姿」をアンケートで集約させて頂きました。お忙しい中ご協力頂きありがとうございました。皆さんからのご意見を<知><徳><体>の3つのまとまりで下にまとめてみました。

「国際化に耐える力、英語やコミュニケーション力、プレゼン力」

「自主的、意欲的に学習に取り組み、積極的に自分の考えを発言できる力」「学力やスポーツでは稚内だけでなく、他の都市でも変わらない能力だと良い」「学校や授業、勉強を嫌がらず楽しくがんばれる子どもに」「楽しく学校に通う子どもに」「楽しく遊んで、集中して勉強する、メリハリのある時間を過ごしてほしい」「自分で考えて行動できる子」「自分の思いを表現できる子」

<知>～楽しく集中して取り組む「自主性」や「意欲」、自分の考えや思いを表現できる「創造性」や「表現力」が身につけてほしい、という思いが書かれていました。

「助け合える優しい子どもであってほしい」「人の心の痛みがわかる優しい子どもに」「友だち同士で教え合える仲間づくり」「上級生は下級生の面倒をみる、優しいお兄さんお姉さんであってほしい」「相手を思いやる気持ちを大切にできる子どもに」「友だちと仲良くできる協調性のある子どもに」「ありがとう、ごめんなさいを素直に言える子どもに」「当たり前前を当たり前前に行ける子どもに」「誰にでも、会ったら元気よく挨拶ができる」「失敗を恐れずにチャレンジする心、チャレンジしている人を認めてあげる心」「感謝の気持ちを大切に」

<徳>～「思いやりの心」「優しさ」そして、みんなと仲良く生活する「協調性」を大切にしてほしい、という保護者の願いがたくさん寄せられていました。

「何でも自信を持ってチャレンジする自己肯定感が高い子どもに」「目標を見つけて、自分の意志でそれに向けて努力する子どもに」「困難があっても粘り強く最後までがんばる子どもに」「これからの社会を生き抜く子どもたちに、困難を乗り越える力、自分で切り開く力をつけてほしい」「子どもの得意なもの、興味があるものを伸ばしていれば良い」「いろいろなことに興味を持ってほしい」「積極的に行動できるようになってほしい」「責任感を持って行動してほしい」

<体>～自信をもって取り組むための「自己肯定感」や、やりたいことを「実現する力」とそこに向かっていく「積極性」をもってほしいという願いが寄せられました。

これら保護者の皆さんの願いと、教職員が目指す「子どもたちの姿」を合わせながら、3学期にある常任委員会で新しい学校教育目標の原案をご説明させて頂きたいと思っています。

がんばり紹介

MOA美術館稚内児童作品展
 絵画の部 宗谷新聞社賞
 2年 伊藤 奏音



冬休み中に取り組めるコンクールについてのお知らせも配布されています。日頃の勉強の成果を活かして、応募を目指して取り組んでみてはいかがでしょうか？

今回の冬休みは12月26日から1月19日の25日間です。朝早く学校に行かなくても良くなることから、生活リズムが崩れてしまいがちです。冬休み中も「早寝早起き朝ごはん」が守れるよう、ご家庭でもお子さんへの応援、見守りをよろしくお願いします。

